

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.80 2025 No.2
令和7年4月発行



今号の内容：令和7年1月から3月までに検査した

残留農薬検査結果
放射性物質検査結果
総水銀検査結果
自然毒検査結果
動物用医薬品検査結果

横浜市医療局中央卸売市場本場食品衛生検査所

電話：045-441-1153

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/shoku/shokuhinesei/>

1 残留農薬検査

令和7年1月から3月までの残留農薬検査は、国産農産物15検体(8種)について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は1検体(1農薬)で、残留基準値を超えた検体はありませんでした。なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

(1) 国産農産物検査結果

検出値、基準値：検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
イチゴ	栃木県	令和7年1月23日	本場市場	なし	不検出	なし
サツマイモ	茨城県	令和7年1月23日	本場市場	なし	不検出	なし
キャベツ	神奈川県	令和7年1月23日	本場市場	なし	不検出	なし
サラダ菜	静岡県	令和7年1月23日	本場市場	なし	不検出	なし
ネギ	茨城県	令和7年1月23日	本場市場	なし	不検出	なし
ハクサイ	茨城県	令和7年2月6日	南部市場	なし	不検出	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和7年2月6日	南部市場	なし	不検出	なし
サツマイモ	茨城県	令和7年2月6日	南部市場	なし	不検出	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和7年2月6日	南部市場	なし	不検出	なし
キャベツ	神奈川県	令和7年2月6日	南部市場	なし	不検出	なし
サラダ菜	静岡県	令和7年3月4日	本場市場	なし	不検出	なし
サツマイモ	茨城県	令和7年3月4日	本場市場	なし	不検出	なし
カブの根	千葉県	令和7年3月4日	本場市場	なし	不検出	なし
キャベツ	愛知県	令和7年3月4日	本場市場	なし	不検出	なし
イチゴ	栃木県	令和7年3月4日	本場市場	ノバルロン	0.21	2

昆虫成長制御剤(殺虫剤)で、その作用機構は、昆虫の表皮の成分

ノバルロン ベンゾイルフェニル尿素系 であるキチンの生合成阻害であり、脱皮を阻害して死亡させるものと考えられている。日本では、2004年に初回農薬登録された

参考：内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について

農業工業会

2 放射性物質検査

令和7年1月から3月までの放射能検査は、水産物24検体、福祉保健センター等からの依頼検査8検体の合計32検体について実施しました。基準値を超えた検体はありませんでした。

放射性セシウムの基準値はセシウム134とセシウム137の合計で設定されています。

- 乳児用食品については1kgあたり50ベクレル以下
- 飲料水については1kgあたり10ベクレル以下
- 牛乳については1kgあたり50ベクレル以下
- その他、一般食品については1kgあたり100ベクレル以下

(1) 水産物検査結果

セシウム検出値、合計:1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム	セシウム	セシウム 合計	備考
				134 検出値	137 検出値		
ニシン	北海道	北海道・青森県沖 太平洋根室港	令和7年1月10日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ(フィレ)	青森県	北海道・青森県沖 太平洋八戸港	令和7年1月10日	不検出	不検出	不検出	天然
ネズミザメ (モウカサメ)	宮城県	北海道・青森県沖 太平洋気仙沼港	令和7年1月10日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年1月17日	不検出	不検出	不検出	天然
スルメイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年1月17日	不検出	不検出	不検出	天然
ババカレイ (ナメタカレイ)	青森県	北海道・青森県沖 太平洋八戸港	令和7年1月17日	不検出	不検出	不検出	天然
トクビレ(ハッカク)	北海道	北海道・青森県沖 太平洋釧路港	令和7年1月24日	不検出	不検出	不検出	天然
イシダイ	千葉県	房総沖 天津港	令和7年1月24日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年2月7日	不検出	不検出	不検出	天然
シログチ(イシモチ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年2月7日	不検出	不検出	不検出	天然
キチジ(キンキ)	宮城県	三陸南部沖 石巻港	令和7年2月7日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年2月14日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラフィレ (スキンレス)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年2月14日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道・青森県沖 太平洋森港	令和7年2月14日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ (ナメタガレイ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年2月21日	不検出	不検出	不検出	天然

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム	セシウム	セシウム 合計	備考
				134 検出値	137 検出値		
マコガレイ	青森県	北海道青森県沖 太平洋八戸港	令和7年2月21日	不検出	不検出	不検出	天然
マルアオメエソ (メヒカリ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年3月7日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラフィレ (スキンレス)	青森県	北海道青森県沖 太平洋八戸港	令和7年3月7日	不検出	不検出	不検出	天然
ネズミザメ (モウカサメ)	宮城県	日本太平洋沖合北 部 気仙沼港	令和7年3月7日	不検出	不検出	不検出	天然
キチジ(キンキ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年3月14日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年3月14日	不検出	不検出	不検出	天然
アカガレイ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年3月14日	不検出	不検出	不検出	天然
マルアオメエソ (メヒカリ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年3月21日	不検出	不検出	不検出	天然
キチジ(キンキ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和7年3月21日	不検出	不検出	不検出	天然

(2) 福祉保健センター等からの依頼検査結果

セシウム検出値、合計:1kgあたりのベクレル数

検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	セシウム	セシウム	セシウム 合計
					134 検出値	137 検出値	
牛乳	牛乳	国産	医療局	令和7年1月22日	不検出	不検出	不検出
きりたんぽ	一般食品	国産	医療局	令和7年1月22日	不検出	不検出	不検出
ミネラルウォーター	飲料水	国産	医療局	令和7年1月22日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	国産	医療局	令和7年1月22日	不検出	不検出	不検出
切もち	一般食品	国産	医療局	令和7年1月22日	不検出	不検出	不検出
包装米飯	一般食品	国産	医療局	令和7年1月22日	不検出	不検出	不検出
干し芋	一般食品	国産	医療局	令和7年1月22日	不検出	4.23	4.23
牛の肉	一般食品	国産	医療局	令和7年1月22日	不検出	不検出	不検出

3 総水銀検査

令和7年1月から3月までの魚介類の総水銀検査は、13検体(11魚種)について実施しました。このうち、暫定的規制値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査をいいます。

魚介類の水銀の暫定的規制値:検体 1 kgあたり総水銀 0.4 mgかつメチル水銀 0.3 mg

総水銀検査結果

検出値:検体 1 kgあたりに含まれる水銀のmg数(PPM)

検体名	産地	備考	収去日	検出値
ヒラメ	茨城県 大津港	天然	令和 7 年 1 月 30 日	0.09
シログチ	三陸南部沖 宮城県産	天然	令和 7 年 1 月 30 日	0.22
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県 石巻港	天然	令和 7 年 1 月 30 日	0.03
ヤリイカ	宮城県 石巻港	天然	令和 7 年 1 月 30 日	0.02
シロゲンゲ(ゲンゲ)	岩手県 宮古港	天然	令和 7 年 1 月 30 日	0.04
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県 石巻港	天然	令和 7 年 2 月 20 日	0.07
マサバ	長崎県 松浦	天然	令和 7 年 2 月 20 日	0.25
アカカマス	鹿児島県 内之浦港	天然	令和 7 年 2 月 20 日	0.06
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県 石巻港	天然	令和 7 年 3 月 6 日	0.02
キチジ(キンキ)	宮城県 石巻港	天然	令和 7 年 3 月 6 日	0.17
マゴチ	瀬戸内海 江井港	天然	令和 7 年 3 月 6 日	0.17
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県 石巻港	天然	令和 7 年 3 月 6 日	0.04
マダイ	瀬戸内海 江井港	天然	令和 7 年 3 月 6 日	0.32

4 自然毒検査

貝毒検査

令和 7 年 1 月から 3 月までの貝毒検査は、下痢性、麻痺性とともに国産 2 検体、輸入 2 検体、合計 4 体、3 種の貝について実施しました。LC/MS/MS による機器分析法により下痢性貝毒、マウス法により麻痺性貝毒を検査した結果、規制値を超過した検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことと言います。

貝毒の規制値

- 下痢性貝毒は 1kg あたり 0.16 mg オカダ酸当量(注釈 1)以下
- 麻痺性貝毒は 1g あたり 4 マウスユニット(注釈 2)以下

注釈 1:オカダ酸当量とは、測定で得られたオカダ酸、ジノフィリストキシン-1、ジノフィリストキシン-2 の検出値に係数を乗じた値の総和のことを言います。

注釈 2:マウスユニットとは、貝およびフグ等様々な毒素の影響量に対する単位のことを言います。麻痺性貝毒の場合、体重 20 グラムのマウスが 15 分で死亡する毒力が 1 マウスユニットと定義されています。

貝毒検査結果

下痢性貝毒検出値:検体 1kgあたりのmg数(PPM)

麻痺性貝毒検出値:検体 1gあたりのマウスユニット

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒検出値	麻痺性貝毒検出値
ホタテガイ	北海道	令和 7 年 3 月 13 日	不検出	1.75 未満
ハマグリ	中国	令和 7 年 3 月 13 日	不検出	1.75 未満
ホタテガイ	北海道	令和 7 年 3 月 13 日	不検出	1.75 未満
アカガイ	中国	令和 7 年 3 月 13 日	不検出	2.56

5 動物用医薬品検査(抗生物質、合成抗菌剤、ホルモン剤、内寄生虫用剤等)

令和 7 年 1 月から 3 月までの動物用医薬品検査は、鶏卵 3 検体、冷凍エビ 4 検体について実施した結果、基準値を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを行います。

動物用医薬品検査結果

検出値:検体 1 kgあたりのmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	検出薬剤	検出値	基準値
冷凍エビ	スリランカ	令和 7 年 1 月 28 日	なし	不検出	なし
冷凍エビ	インドネシア	令和 7 年 1 月 28 日	なし	不検出	なし
冷凍エビ	インド	令和 7 年 1 月 28 日	なし	不検出	なし
冷凍エビ	インド	令和 7 年 1 月 28 日	なし	不検出	なし
鶏卵	秋田県	令和 7 年 3 月 10 日	なし	不検出	なし
鶏卵	青森県	令和 7 年 3 月 10 日	なし	不検出	なし
鶏卵	青森県	令和 7 年 3 月 10 日	なし	不検出	なし